

美麗吉祥の世界

赤絵細描 こめきゅう 米久 かすひこ 和彦 作陶展

九谷焼の中でも「赤絵細描」は、緻密で希少性が高く、観る人の心をとらえて離さない圧倒される技巧に魅力があります。米久和彦氏は、従来の九谷焼・赤絵細描には見られない黒彩や緑彩を、赤絵と同様に細描画に取り入れ、新しい世界を創造しました。また、幸せの象徴である吉祥文様を巧みに描き、「普遍の美」を追求しています。今回の作陶展では、米久氏が長年構想している新たな色彩（青彩）で制作した作品を含め、香炉・花瓶・陶筥など約100点を展示販売し、陶芸界最高峰の細描芸術をご堪能いただけます。※9月7日（木）～10日（日）は米久氏が来場し、実演します。



あかえきんらんではつきんらんでさらきこもん ぶどうす かざりこうろ
赤絵金欄手白金欄手更紗小紋 葡萄図 飾香炉
径18×高14



九谷焼 赤絵細描 とは

九谷焼は石川県で生産される陶磁器で約360年の歴史があります。その特徴は、五色の絵の具を使用し、地元の土（花坂陶石：国内でわずか5ヶ所しかない陶石場）を使った、色絵磁器として美術品から日常食器まで幅広く産業として栄えた伝統工芸です。鉄分が多く青みがあった生地の特徴を活かし、赤、黄、緑、紫、紺青の五色の絵の具を厚く盛り上げて塗る彩法が生まれました。重厚な輝きと豪放な絵付けのものが多かったのですが、時代の流れの中で、赤絵具だけで細密な絵付け技法が生まれました。紅殻といわれる鉄の錆を原料とした赤絵の具だけが髪の毛ほどの細い線を描けるので、大胆で豪放な青九谷から繊細かつ金彩を加えた豪華絢爛な赤九谷の時代に変化していきました。

- 概要 タイトル：美麗吉祥の世界 赤絵細描 米久和彦 作陶展
会 期：9月7日（木）～12日（火）
会 場：本館5階催事場（入場無料）
販売商品：約100点を展示販売
※9月7日（木）～10日（日）は米久氏が来場し実演

■米久和彦プロフィール：（こめきゅう かずひこ）

- 1968年 石川県能美市（旧根上町）に生まれる
1990年 金沢美術工芸大学美術学科 油絵科卒業
1992年 石川県立九谷焼技術研修所 専門コース卒業
1996年 米久釜を自立、自営の道に入る
2001年 全国各地にて個展開催
2010年 横浜市山手西洋館にて創建百歳を祝うテーブル
&フラワーコーディネートに参加
ウェスティンホテル東京 日本料理「舞」にて
花と器と宴「秋の宴」開催



- 2011年 ウェスティンホテル東京 日本料理「舞」にて花と器と宴「四季の彩り」開催
2012年 金沢いのき迎賓館「NIPPONを祝う」テーブルコーディネートに参加
2013年 ザ・リッツカールトン東京 日本料理ひのきざかにて「アートオブクタニ」開催
東京上野旧岩崎邸庭園オートムイベント「彩の秋」にて展示
静岡世界お茶まつり 2013にて現代のO-CHA 道具作品展に招待出品
2020年 ザ・キャピトルホテル東急 山王スイートにて作陶30年記念展開催
ニッコー株式会社（NIKKO）とコラボレーション オリジナル内裏雛を発表
2023年 新色 青彩細描にて作品を発表

■主な作品



細描伍彩金襴手吉祥小紋 鳳龍図 飾象香炉

幅26×奥行12.5×高32 cm 2,750,000円（税込）

地元の生地屋の5代目として跡を継いだ若き店主との数年前にご縁を頂きました。この生地は約100年程前の型のもので、創業当時の生地師の技術の高さが伺える素晴らしい出来上がりです。象はあえて白象にせず、黒の細描を用いました。唯一、自分が持っている全色を使った作品になります。赤絵の枠を飛び越えた新たな「挑戦」になりました。



赤絵細描小紋 龍置物

幅 33.3×奥行 16×高さ 13.5cm 1,650,000 円（税込）

生地師の廃業で手に入らなくなった生地がいくつもありますが、この龍の置物も、このまま無くすにはあまりにも惜しいと思い自分の手で復活させることにしました。 生地に対しては、敬意を払って更に昇華させることを優先し、良いところは残し、描き手から見てより良くなるよう改善もしました。龍自体、複雑な曲面が多く、筆致の労力は相当な時間を必要としますが、その分、仕上がりには大変満足する作品になりました。



赤網手孔雀文 花瓶 径 15.4×高 15.8 cm 440,000 円（税込）

孔雀が羽を広げたような美しい文様の赤絵らしい王道の作品です。 画一的な文様でありながら曲線があることによって、上から下に流れていくような動きがあり、正円に近い形状と相まって、美しい景色を生み出してくれます。線にあらわれる手描きの抑揚が、見る者に心地よさを与えます。

ながの東急百貨店URL

<https://www.nagano-tokyu.co.jp/>

【プレスリリースに関するお問合せ】

（株）ながの東急百貨店 総務・人事（広報担当）

TEL 026-226-8181（代表） 026-226-8185（直通）

hug everyone.

ながの東急百貨店
TOKYU